

2021年度 日本工学院八王子専門学校

ミュージックアーティスト科

音楽基礎A3

対象	2年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	二村しおり			実務経験	有	職種	音楽教室講師				

授業概要

ミュージシャンとしての活動に音楽理論は必要不可欠である。音楽を深く理解し発展させるためにも基礎をしっかりと把握、熟知し柔軟に対応できるスキルを体得する。この授業では1年次までに学習したダイアトニックコード進行の発展から始まる。セカンダリー・ドミナントコードやスケールなど音楽に必要な基礎知識を把握。それを実際の作曲やアレンジ、演奏にどう生かせるかを知る事を学ぶ。

到達目標

1年次で習得した基礎的な音楽理論の発展としてダイアトニックコード、ドミナントモーションなどの音楽理論を学び、より音楽を深く理解し、最終的に実際の作曲やアレンジや演奏にどう生かせるかを知る事を目的とする。同時に正しい音楽用語や記譜法を学び習得する。

授業方法

教科書に沿って進行する。毎回教科書の内容をわかりやすく解説する。重要な箇所はノートやメモを取る事を推奨する。授業の中盤で教科書付属の問題集を解く時間を設ける。授業の後半で問題集の答え合せと解説を行う。

成績評価方法

試験60%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、授業内発表20%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、平常点20%(主体的に学習に取り組む態度を評価する)

履修上の注意

専門学校は、社会人としての行動・あり方を学ぶ「職業訓練」の場であるという考え方から、他の授業・実習と同様、出席状況については厳しく評価する。また、授業中の態度（居眠り、私語など）にも厳しく対応する。卒業後の自分自身の生きる力を得るものであり、自分自身のこととして主体的な考え方を持ち、積極的な姿勢で授業に参加してほしい。なお、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

教科書教材

決定版音楽理論ワークブック ポピュラー音楽を完全理解

回数	授業計画
第1回	[1年次の復習①] 音程・音階
第2回	[1年次の復習②] コード
第3回	[1年次の復習③] コード

第 4 回	[コード/コードの構成] ドミナント・モーションとセカンダリー・ドミナント・コード
第 5 回	[コード/コードの構成] 長調でのセカンダリー・ドミナント・コードとその用法
第 6 回	[コード/コードの構成] 長調でのセカンダリー・ドミナント・コードとその用法
第 7 回	[コード/コードの構成] 短調でのセカンダリー・ドミナント・コードとその用法
第 8 回	[コード/コードの構成] 短調でのセカンダリー・ドミナント・コードとその用法
第 9 回	[コード/コードの構成] 平行調および同主調関係とドミナント・モーション
第 10 回	[コード/コードの構成] 平行調および同主調関係とドミナント・モーション
第 11 回	[コード/コードの構成] ドミナント・コードの代理和音
第 12 回	[コード/コードの構成] ドミナント・コードの代理和音
第 13 回	[コード/コードの構成] 偽終止の発展型
第 14 回	[コード/コードの構成] 偽終止の発展型
第 15 回	[コード/コードの構成] コード・パターンとそのバリエーション